

鉄道が一目でわかる資料館

「鉄道のまち」として知られた新津の思い出を、ぎっしりと詰め込んだのが「鉄道資料館」です。場所は、南町の跨線橋の下に位置しています。館内には、鉄道マニア必見の銘板コーナーや新幹線コーナーなどが設けられています。また、屋外には、新幹線のパンタグラフなども展示されており、「鉄道のまち・新津」の息吹が感じられます。

□開館時間…午前9時30分～午後4時30分（月曜日および12月28日～1月4日は休みます。ただし、月曜日が祝日の場合は火曜日が休みです）

□入館料…大人200円、子ども100円

□問い合わせ…鉄道資料館（☎24-5700）へ。



花とみどりのコース

花き総合センター

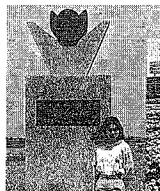


▲こんなに大きな花（アマリリス）もありました。

▲花き総合センターは、12月28日まで無休です（時間は午前9時～午後5時）。

▼今年は「チューリップまつり」も開かれました。

▶新津はチューリップ発祥の地なんです。



花と緑は大自然からの贈りもの。

レポーターの紹介



曽我由美子さん

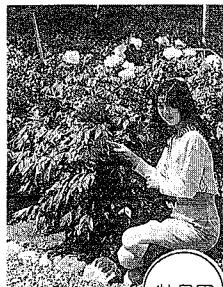
残りのもう一つのコースは「花とみどりのコース」です。このコースをレポートしていただいたのは、曽我由美子さん（柄目木・24歳）です。

花とみどりの新津をもっとほかの人にも

新緑の木もれ日が気持ちいい遊歩道、小鳥たちのさえずり…。初夏の秋葉山は、私を優しく迎えてくれました。こんな身近なところにも、心が落ちつける場所があるんですね。

次に訪れたのは、花がいっぱいの花き総合センター。花とみどりの新津を、もっと多くの人たちに知ってもらいたいと思いました。

秋葉公園



牡丹園

▲白・赤・黄などの牡丹がいっぱい。とてもきれいでした。



遊歩道

▲小鳥のさえずりを聞きながら遊歩道を歩きました。心が洗われるようでした。

花とみどりモデルコース

秋葉公園（噴水広場～日本庭園）～少年広場～牡丹園～野外音楽堂～秋葉湖～遊歩道）～花き総合センター